

● [2015年度目標] 東北・上越新幹線の騒音対策75dB以下(騒音対策対象地域について) 100%

新幹線の騒音対策については、国の指導により指定された地域の75dB対策については既に完了しています。現在、2015年度完了を目標に、それ以外の地域についても段階的に改良工事を進めています。

● 毎年具体的な環境活動(グループ目標)

同目標については、地球環境問題に対する社会的認知度の高まりを受け、当社グループ各社においてさまざまな取り組みが展開されていることから、2013年度目標としては設定しないこととしました。

新環境目標に対する進捗状況

環境保全活動の分類	項目	2020年度達成目標	2011年度実績
地球温暖化防止への取り組み	鉄道事業のエネルギー使用量 ^{※1}	8%削減(MJ 2010年度比) (527億MJ⇒485億MJ)	1.9%削減 (517億MJ)
	自営電力のCO ₂ 排出係数 ^{※2}	30%改善(kg-CO ₂ /kWh 1990年度比) (0.457kg-CO ₂ /kWh⇒0.320kg-CO ₂ /kWh)	26%改善 (0.337kg-CO ₂ /kWh) ^{※3}

環境保全活動の分類	項目	2013年度達成目標	2011年度実績
地球温暖化防止への取り組み	単位輸送量あたり列車運転用電力量	6.8%削減 (kWh/車キロ 2006年度比) (1.85kWh/車キロ⇒1.72kWh/車キロ)	4.7%削減 (1.76kWh/車キロ)
	支社等における 単位床面積あたりエネルギー使用量	3%削減 (kL(原油換算)/m ² 2010年度比) (0.0467kL(原油換算)/m ² ⇒0.0453kL(原油換算)/m ²)	1.2%削減 (0.0409kL(原油換算)/m ²)
資源循環への取り組み	駅・列車ゴミのリサイクル率	90%	93%
	総合車両センター等で発生する 廃棄物のリサイクル率	95%	95%
	設備工事で発生する 廃棄物のリサイクル率	95%	95%
	グリーン購入実施率	100%	94%
沿線での環境活動	東北・上越新幹線の騒音対策75dB以下 ^{※4} (騒音対策対象地域について)	[2015年度達成目標] 100%	実施中
環境マネジメント	全グループ会社が具体的な 数値目標を設定	継続して目標設定	設定済

表内 はグループの目標。

※1 「鉄道事業のエネルギー使用量」は、2012年度からの目標であり、2011年度実績は参考値です。

※2 「自営電力のCO₂排出係数」は、2012年度からの目標であり、2011年度実績は参考値です。

※3 「エネルギーの使用の合理化に関する法律(省エネ法)」に基づき報告を行った数値となっています。

※4 国の指導により指定された地域の75dB対策については既に完了しています。現在、2015年度完了を目標に、それ以外の地域についても段階的に改良工事を進めています。